

消防機関へ通報する火災報知設備試験結果報告書										
					試験実施日		年 月 日			
					試験実施者					
					住所					
					氏名					
用途		() 項								
延べ面積				m ²		階数		地上 階 地階 階		
火 災 通 報 装 置	製 造 者 名				品 名 ・ 型 式	設置場所				
						自動火災報知設備連動		有・無		
	遠隔起動装置等		設置場所 (個数 個)		(1) (2) (3) (4) (5) (6)					
	選択信号送出方式		DP方式 (10PPS、20PPS)・PB方式							
その他										
試験項目					種別・容量等の内容				結果	
外 火 災 通 報 装 置 試 験	本 体	設 置 場 所 等	設置場所							
			周囲の状況・操作性		_____					
			設置状況		_____					
		構造・性能				_____				
		取扱表示等				_____				
		予備品等				_____				
	電 源	常用電源				V		AH		
		予備 電源	種別		NiCd ・ その他 ()					
			設置状況		_____					
	遠 隔 起 動 装 置 等	設 置 場 所 等	設置場所							
			周囲の状況・操作性		_____					
			設置状況		_____					
		構造・性能				_____				
		取扱表示等				_____				
予備品等				_____						
回 線 終 端 装 置 等	常用電源				V		AH			
	予備 電源	種別		NiCd ・ その他 ()						
		設置状況		_____						
そ の 他	発 信 機	設置場所等								
		操作部		床面等からの高さ				m		
		構造・性能		_____						
	予備品等		_____							
標識	標識板									

試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果		
機 能 試 験	火 災 通 報 装 置 試 験	通 報 試 験	起 動 機 能	手動起動装置	_____		
				連動起動機能	_____		
				遠隔起動装置	_____		
					※優先通報機能	_____	
					※通報頭出し機能	_____	
					手動起動装置優先機能	_____	
					蓄積音声情報機能	_____	
					※再呼出し機能	_____	
			通 報 装 置 試 験	※ 通 話 試 験	通話機能等 (特定火災 通報装置を 除く。)	蓄積音声情報送後の 呼返し状況	_____
	不応答時の 通報継続状況	_____					
	切替状況	_____					
	通話終了後の 呼返し状況	_____					
				通話機能等 (特定火災 通報装置に 限る。)	ハンズフリー通話 への移行状況	_____	
					切替状況	_____	
					電話回線の 保持状況	_____	
					モニター機能	_____	
		電 源 試 験			電源の自動切替機能	_____	
					電 圧		V
		そ の 他	作 動 試 験	押 し ボ タ ン	受信完了時間		sec
						音響装置の作動状況	_____
			連 動 起 動 機 能	受 信 完 了 時 間			sec
					音響装置の作動状況	_____	
使用試験装置							
備 考	通報内容：						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 ※印の試験は「火災通報装置の基準」(平成8年消防庁告示第1号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略できる。
- 3 結果の欄には、良否を記入すること。
- 4 配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 5 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。